

指定障害福祉サービス事業所 管理者様  
指定障害児通所支援事業所 管理者様

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害福祉課長

令和 6 年度報酬改定に伴う受給者証表記に係る取扱いについて（通知）

日頃より本市の障害福祉業務に御協力及び御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 6 年度障害福祉サービス等報酬改定に伴う受給者証の表記について、次の事象が生じています。つきましては、次のとおり御対応いただきますようお願いいたします。

1 受給者証に本来決定すべき加算と終了すべき加算の両方が表示されている事象

本来決定すべき加算と終了すべき加算の両方が表示されている場合があります。この場合、決定すべき加算は下記における下線の加算となります。

受給者証の表記についての修正は、次回の期間更新または変更時に対応させていただきます。つきましては、請求時には、下記における下線の加算を請求いただきますようお願いいたします。

- ・ **生活介護加算重度Ⅱ**と生活介護加算重度Ⅲ
- ・ **短期入所加算重度Ⅱ**と短期入所加算重度Ⅰ
- ・ **施設入所加算重度Ⅱ（新）**と施設入所加算重度Ⅲ
- ・ **放課後等デイ加算強度行動Ⅱ**と放課後等デイ加算強度行動Ⅰ
- ・ **放課後等デイサービス加算個別サポート（Ⅰ）（重度）**と放課後等デイサービス加算個別サポート（Ⅰ）

2 新設加算の終了年月日に誕生月の末日が記載されない事象

下記事例のように新設加算の支給決定期間の終了年月日が誕生月ではなく、令和 7 年 3 月 31 日になっている事象が生じている場合があります。

この事象が生じている場合にも、通常どおり請求は可能であり、特別な対応は必要ありません。

なお、受給者証の表記についての修正は、次回の期間更新または変更時に対応させていただきます。

例：

対象者の誕生月：1 月

生活介護加算重度支援Ⅱ 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

上記の場合「生活介護加算重度支援Ⅱ」の終了期間は、令和 7 年 1 月 31 日が正しいものとなるが、令和 7 年 3 月 31 日の表記となっている。

（障害福祉課 給付担当）

3 3 6 1 6